

第76回早稲田社会学会大会プログラム

日時・会場

日時：2024年7月6日（土）10:30～17:00

会場：オンライン開催（要事前登録）

参加費：会員・非会員とも無料

大会プログラム（以下敬称略）

■ 一般研究報告（10:30～12:00）

報告者：

永島郁哉（早稲田大学）「管理される共生——「多文化共生」をめぐる法務省の論理の構造」

河野昌広（早稲田大学）「都市の自転車の道、走る道、歩く道——移動に伴うコンフリクトと公共的秩序」

清水拓（早稲田大学）「炭鉱労働者の手工的スキルをいかにして捉えるか——坑内労働経験に関する聞き取り調査の方法論的検討」

司会：野坂真（青森公立大学）・大坪真利子（早稲田大学）

■ シンポジウム（13:30～17:00）

テーマ：「社会の危機と社会学の危機 2024 「食」をめぐる社会学」

報告者：

柄本三代子（東京国際大学）「食べることから考えるとはどういうことか」

安藤丈将（武蔵大学）「農の社会的支援をどう論じるか——ケアワークとの類推から」

福永真弓（東京大学）「サーモンになった魚たち：食のエンジニアリングと惑星倫理」

討論者：草柳千早（早稲田大学）・平野直子（駒沢女子大学）

司会：栗原亘（東洋大学）

共催：早稲田大学総合人文科学研究センター

早稲田社会学会：<https://assoc-wss.w.waseda.jp/>

*総会開催のお知らせ

シンポジウム終了後、引き続き総会を開催いたします。会員の方はご出席下さいますようお願いいたします。